

NAKATOMI

手動式ミキサー

HM-180

このたびは弊社「手動式ミキサー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管して
ください。



【仕様】

タンク容量	180 L
最大投入容量	20kg
本体保護	UVプロテクト
本体寸法	幅 750mm × 奥行 780mm × 高さ 790mm
質量	約 8kg

※製品の外観・仕様等は改良のため予告なく変更することがあります。

【組立部品】 ※大きさは実寸比と異なります。

 ①タンク ×2	 ②スタンド ×1	 ③補強バー ×2セット	 ④ロックキャップ ×2
 ⑤回転ロッド	 ⑥ロックプレート	 ⑦ツメ ×2	 ⑧ネジ / ナット (短 ×24) (長 ×4)

※③⑤の部品は上記②スタンドに取り付けしてあります。

【ご使用上の注意事項】

- ご使用になる前に安全上の注意をよくお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつく重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

- 小さなお子様やペットを近づけないよう注意してください。間違っ中に入っ際に窒息の恐れがあり大変危険です。
- 本体にヒビや破損があっ場合には直ぐに使用をお止めください。
- 回転させる際は本体、フレーム等に触れないようにしてください。手や指をはさんだりする恐れがあり危険です。
- 勢いをつけての回転、高速回転はさせないでください。回転速度が速いと思われ事故につながる恐れがあります。
- ご使用前に必ず上下のフタがしっかりとロックされていることを確認してください。
- 回転後は必ず垂直状態でロックをかけてください。
- 火気や温度の高い物は近づけないでください。本体変形や破損の原因となります。
- 本体に対しシンナーやガソリン・ベンジン等、薬品類は使用しないでください。本体変形、本体破損等の原因となります。
- 各部のネジ類がしっかりと締め付けられていることを確認してください。ネジがゆるんでいると使用中に部品が外れる等してケガの原因となります。

【各部名称】



【組立方法】

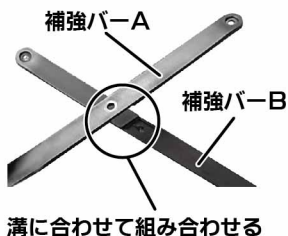
※組立は一人で行わず、二人以上で行ってください。ケガ等に十分ご注意ください。



●左図のネジをゆるめ、梱包用ピンを抜き、タンクをスタンドから外します。

※ネジはナット止めになっております。組み立ての際に使用しますので、無くさないよう注意してください。

1



●組立部品の③補強バーを組みます。補強バー裏面にAとBの刻印がありますのでAとBの溝を合わせ、真ん中の組んだ部分を④ネジ/ナット(短)で締め付けてください。

●片側も同じ手順で補強バーを組んでください。

2



●組みたてた③補強バーをスタンドに取り付けます。スタンド部の4つの穴と補強バーの穴を合わせて、④ネジ/ナット(短)で締め付けてください。

●もう片側も同じ手順で組んでください。

3

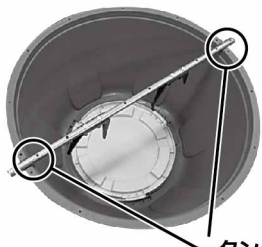


●⑤回転ロッドに⑦のツメを取り付けます。回転ロッドの穴と爪の穴を合わせ、④ネジ/ナット(長)で取り付けてください。

④ネジ/ナット長で締め付け固定してください。

※ナットは爪側に来るように取り付けてください。

4



- ツメを組んだ回転ロッドを①タンクの溝に合わせて置きます。
※回転ロッドはおよそ中心に位置するように置いてください。

タンクの溝に合わせて回転ロッドを置く

5



- 回転ロッドともう一つのタンクの溝を合わせるようにして、回転ロッドをセットしたタンクへ被せます。
- 被せたあと、タンクの縁にある固定穴を㊸ネジ / ナット短で14ヶ所、締め付けてください。

14ヶ所を㊸ネジ / ナット短で固定してください

6



- タンクの固定後、タンクの左右どちらかへ㊹ロックプレートを取り付けてください。
- 取り付けの際、左図のようにロックプレートの溝とタンクの補強部分を合わせるようにし、タンクの上下を挟むようにして回転ロッドへ差し込んでください。

補強部分とロックプレートの溝を合わせる

7

ロックキャップ



- 回転ロッドにロックキャップを差し込んでください。
- ロックキャップは回転ロッドの両側にとりつけてください。
※ロック用のキャップのため、差し込む際に多少固い場合があります。
- ※ロックキャップを取り付ける際、回転ロッドの左右の長さが同じになるようにしてください。

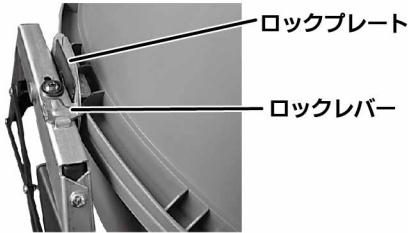
回転ロッドに差し込む

8



- 組み立てたタンクの回転ロッドの方側ずつスタンドへ差し込みスタンドへ取り付けてください。
※取り付けの際、ロックプレート側をロックレバー側に来るようにしてください。

片側ずつスタンドへ差し込む

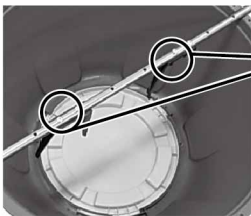


9



- **1** で外したネジ / ナットを元の位置へ差し込み、回転ロッドが抜けないように固定してください。
※必ず両側を固定してください。片方のみ固定した場合には使用中に外れる恐れがあり危険です。

回転ロッドの穴とスタンド部の穴を合わせ、ネジを差し込み裏側からナットで固定してください。



ツメはタンクの底部に向くようにして固定してください。

10

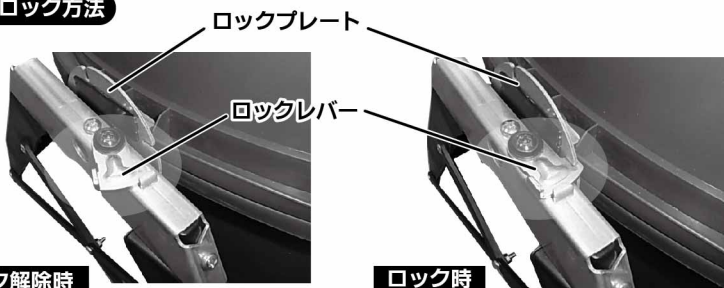
【使用方法】

蓋の開け閉め



- タンクの蓋を回しロックを解除して蓋を開けてください。
※混ぜる材料をタンク内に入れ蓋を閉めてください。
※蓋は確実にロックしてください。

タンクのロック方法



- ロックプレートの溝にロックレバーを差し込み、タンクを固定します。
- タンクを回転させる時にはロックレバーを解除してください。

タンクの回転方法



タンクを持ってゆっくりと回転させてください

- タンクのロックを解除し、回転させてください。
※回転後は必ずタンクをロックしてください。
※勢いをつけて回転させないでください。思わぬ事故につながる恐れがあります。

【使用時の注意】

- ミキサーの最大投入量は20Lです。
※投入量が多すぎるとタンクが重くなり回転に影響がでたり、うまく混ざらなくなる恐れがあります。
- プラスチックやガラス、金属、動物の骨、貝殻等は投入しないでください。タンク破損の原因となります。
- 混ざり具合が悪い場合は前後交互に回転方向を変えてください。

【培養土の混合】

《参考》 培養土配合例 赤玉土5：軽石粒1：腐葉土4（+苦土石灰少し）

- 原材料をタンクに入れ、蓋を確実にロックしてからゆっくりと15～20回転させると培養土が完成します。

【堆肥の作成】

- コンポスターとして使用する場合は日当たりの良いところへ置くようにしてください。
※日陰等で温度が低くなると微生物の働きが悪くなりますので、日当たりの良い場所の方が設置場所として適しています。
- 一日一回タンクを回転させてください。
- 生ごみを投入する場合には水気を切り新鮮な内に投入してください。
※水分が多いのは堆肥化を遅らせ、虫や悪臭の原因となります。逆に乾燥している場合には微生物の働きが悪くなりますので、投入する生ゴミ等は、適度な水分を含んだ状態（握った際に水を感じる程度）にしてください。もしくは、水分が多い場合には乾燥した土や草を投入してください。
- 堆肥化促進のために、土や市販の発酵促進剤、米ぬか等を一緒に投入してください。
※生ゴミや刈り草だけでは微生物の不足により堆肥化が遅くなります。
- 病気にかった植物や、有害植物や雑草の種子は投入しないでください。
※堆肥から拡散するおそれがありますのでご注意ください。

【使用後のお手入れ・保管】

- 使用後は水洗いを十分にして蓋を外し、タンク内を完全に乾かしてから保管してください。
- 薬品や洗剤等を使用して洗う場合は、薬品や洗剤等を完全に洗い流してください。薬品や洗剤等が残っていると、次回使用時、配合物に悪影響を及ぼす場合があります。

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地の2

●製品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

お客様相談窓口 TEL. 026-245-3105 FAX. 026-248-7101

受付時間10:00~12:00 13:00~17:00(土・日・祝日を除く)

※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。

2015. 03